

**備後地方では初開催！備後地域の県内中堅・中小ものづくり企業を元気に！**

**『イノベーション技術経営プログラム』の受講生募集**

**1 講座の概要**

県立広島大学は福山市立大学の協力のもと、備後地域をはじめとする県内の中堅・中小ものづくり企業で活躍する社会人を主な対象とした、イノベーションの大切さやその興し方、活用方法等を学ぶ講座を開講します。

この講座は、イノベーションに関する基礎的項目を学びながら、討議形式を取り入れて議論の機会を多く持つことにより、技術経営 (MOT: Management of Technology) を実践的に学ぶカリキュラムとなっています。



昨年度の広島地区での講座の様子

**2 講座日程等 ※詳細は、別紙のチラシのとおり**

- (1) 日程: 平成26年 ① 10月11日(土) ② 10月25日(土) ③ 11月15日(土)  
④ 11月29日(土) ⑤ 12月13日(土)  
平成27年 ⑥ 1月10日(土) ⑦ 1月24日(土)  
時間: 13:30~16:40 (②, ⑤を除く)・13:30~18:20 (②, ⑤のみ)
- (2) 場所: 福山市立大学 港町キャンパス (広島県福山市港町二丁目19番1号)  
小講義室C (研究棟1階) (②を除く), 多目的室D (研究棟4階) (②のみ)

**3 募集概要**

- (1) 主な対象者: 県内の中堅・中小ものづくり企業の中堅・若手社員 (大学生も可)
- (2) 募集人員: 30名 (先着順, 1企業からの参加は2名まで)
- (3) 参加費: 9,200円
- (4) 募集期間: 平成26年8月1日(金) から平成26年9月16日(火) まで  
※申込者数が定員に達した時点で締め切ります。
- (5) 応募方法: 本学ホームページの「申込フォーム」から申し込むか、「参加申込書」をダウンロードのうえ、メール、FAX、郵送又は持参してください。
- (6) その他: 本学ホームページの次のURLを参照してください。  
<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/h26mot.html>

**4 申込・問合せ先**

公立大学法人県立広島大学 MBA設置準備室  
TEL: 082-251-9726 (直通) / FAX: 082-251-9405  
E-mail: daigakurenkei@pu-hiroshima.ac.jp

# 受講者募集

# イノベーション技術経営プログラム

**募集期間:平成 26 年8月1日(金)～平成 26 年9月 16 日(火)**

- 講座の特色** 県立広島大学は、福山市立大学の協力のもと、備後地域をはじめとする県内の中堅・中小ものづくり企業で御活躍の皆様を主な対象に、イノベーションの大切さやその興し方、活用方法等を学ぶ講座を開講します。  
これからの時代は、新分野の技術を、いかに事業に結びつけ経営に反映させるかが重要となります。この講座は、イノベーションに関する基礎的項目を学びながら、討議形式を取り入れて議論の機会を多く持つことにより、技術経営(MOT:Management of Technology)を実践的に学ぶカリキュラムとなっています。
- 主な対象者** 県内の中堅・中小企業の次世代の中核となる中堅・若手社員(大学生も可)
- カリキュラム** (初日は13:20からオリエンテーション、18:00から受講生交流(任意参加)を予定)

回	日程	時間	テーマ・内容	講師	
1	平成 26 年 10 月 11 日 (土)	13:30   15:00	導入・企業価値向上のために ～ 企業価値向上のための技術経営であることを明確にし、技術開発、事業化、産業化の流れを理解する。	就実大学 経営学部 教授 三枝 省三	
2		15:10   16:40	中小企業の今日の課題 ～ 受講生が各自(各企業で)の課題を持ち寄ることで互いの立場を理解し、欲しい解が実はすぐそばにある可能性も討議・吟味しながらより本質的な課題に深めていく。(受講生は事前課題を持ち寄る。)		
3	10 月 25 日 (土)	13:30   14:40	企業戦略と技術戦略 ～ イノベーションを推進するためには会社としての戦略が必須。企業戦略とは何かを考察し、企業戦略から技術戦略への展開を考察する。	企業実務家	
4		14:50   16:00	イノベーションとは ～ イノベーションとは何かについて考察する。また、産業活動とイノベーションの関係を知る。		
5		16:10   17:20   17:30   18:20	財務戦略から見たイノベーション ～ 中小企業におけるリソース調達から切り込んでイノベーションの方法を学習・考察する。  企業戦略におけるイノベーションの位置づけをリソースの側面から討議することで理解を深める。		企業実務家/三枝 省三
6	11 月 15 日 (土)	13:30   15:20	現場のイノベーション (その1, 主テーマ:マーケティング・ブランディング) ～ 今ホットな会社の社長を特別講師として招聘し、臨場感ある実際の話聞き、イノベーションを肌で感じ、認識を深める。そして、実務家講師を交えた討議を実施する。	企業実務家/三枝 省三	
7		15:30   16:40	イノベーションモデル ～イノベーションのモデルの歴史的推移とマーケティングの考え方が連動しながら高度化している様子を考察する。		就実大学 経営学部 教授 三枝 省三
8	11 月 29 日 (土)	13:30   15:00	イノベーション実践へ ～ 知識を活用し、イノベーションを起こす方策をグループ討議の中から見出す。Gr 討議はケースメソッドを用いる。	就実大学 経営学部 教授 三枝 省三	
9		15:10   16:40	イノベーションのマネジメント ～ イノベーションを実践するためのマネジメントとは何かを知る。同時にジレンマ(気が付かない失敗)に陥ることについて、事例を用いて示す。		
10	12 月 13 日 (土)	13:30   15:20	現場のイノベーション (その2, 主テーマ:ものづくり) ～ 今ホットな講師を招聘し、現場で何が起きているか、イノベーションの実態を聞く。終わり次第、実務家を交えて、そのイノベーションに関して討議する。	企業実務家/三枝 省三	
11		15:30   16:40	イノベーションとグローバル化 ～ 企業活動が大きくなっており、一国の状況だけでは経済活動やものづくりは語れない。その状況を認識することを目的とする。		就実大学 経営学部 教授 三枝 省三
12		16:50   18:20	グローバル化への課題(討議主体) ～ 日本のおかれた環境の中から、グローバル化への課題を、議論を通して明確にする。		
13	平成 27 年 1 月 10 日 (土)	13:30   15:00	イノベーションと企業会計(討議主体) ～ 企業における会計の役割をわかりやすく開示する。また、技術経営における会計の位置づけを解きほぐす。技術者が把握すべき財務・会計を知る。	国立広島商船高等専門学校 講師 田上 敦士	
14		15:10   16:40	イノベーションを生む財務戦略(討議主体) ～ 財務諸表としてまとめたときの儲けを確かにする戦略のあり方、外部から見たときの企業価値評価について述べ、技術経営での位置づけを明確にする。企業経営者は、B/S、P/L シートを見て現在の状況を知り、中長期の戦略へとつなげていく。		
15	1 月 24 日 (土)	13:30   15:00	イノベーションへの研究・開発マネジメント ～ 何を作るだけでなく、どう作るかは大きなイノベーションの対象。研究開発の企業開発における位置付けと、新製品開発におけるプロセスイノベーションの基本的な考え方を知る。なぜプロセス改革が進まないかの考察も行う。	就実大学 経営学部 教授 三枝 省三	
16		15:10   16:40	まとめ ～ イノベーション技術経営に関する全体のまとめを行う。また、イノベーションに関する討論を行う。		

- 会場** 福山市立大学 港町キャンパス 小講義室C(研究棟 1 階)ほか (福山市港町二丁目 19 番 1 号)  
会場へのアクセス:<http://www.fcu.ac.jp/access/index.html> 参照。
- 募集人数** 30名(先着順, 1企業からの参加は2名まで)
- 受講料** 9,200円(別途, 納付通知に従って振込む)
- 応募方法** 本学ホームページをご覧の上、「申込フォーム」から直接お申し込みいただくか、「参加申込書」に所定事項を記入の上、電子メールに添付, FAX または郵便にてお申し込みください。  
URL <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/h26mot.html>

主催

県立広島大学  
Prefectural University of Hiroshima

協力

FUKUYAMA CITY UNIVERSITY  
福山市立大学

申込・お問合せ先

公立大学法人県立広島大学 MBA設置準備室  
〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目 1-71  
TEL:082-251-9726(直通) FAX:082-251-9405  
Email [daigakurenkei@pu-hiroshima.ac.jp](mailto:daigakurenkei@pu-hiroshima.ac.jp)

「イノベーション技術経営プログラム」受講申込書

平成 26 年度「イノベーション技術経営プログラム」の受講を申し込みます。

1	申込年月日	平成 年 月 日
2	会社・所属団体	住所 〒
		名称
		部署 役職
		TEL FAX
3	ふりがな 氏 名	
4	所属・上司の 指示・推薦	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
5	年 齢 (該当箇所に☑)	<input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> その他
6	受講者連絡先	住所 〒
		TEL FAX
		E-mail
		携帯電話番号
7	本講座を 何で知ったか	
8	受講動機	

\*御記入いただいた情報は、本講座のためだけに使用します。

\*受講生同士の交流のため、受講生には氏名・所属団体を記載した名簿を配布します。

**【提出先・問合せ先】**

県立広島大学 MBA設置準備室

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目 1-71

Tel: 082-251-9726 / Fax: 082-251-9405

E-mail: daigakurenkei@pu-hiroshima.ac.jp